

MISA班 ← プレス対応手許資料

10月11日 福島地域支援室における9時(10時から開始)からの定例レク概要をお知らせします。

10/11(火)9時定例レク概要
※本日、IAEAの知事表敬訪問のため10時開始へ調整

■レク出席人数13名(記者10名、消防1名、自衛隊2名)

【説明内容】

①福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ(10月11日 6:00現在) [口頭説明]

②本日の作業予定等について [口頭説明]

○1~3号機原子炉注水状況について

<各建屋等の水位>

○1~4号機T/B地下階の水位について

○1~3号機トレンチ立坑の水位について

○1~4号機R/B地下階の水位について

・2号機は、計器不調で未確認(修理スケジュール未定)。

○プロセス主建屋の水位について

○雑固体廃棄物減容処理建屋の水位について

○サイトバンカ建屋の水位について

<1号機>

○R/Bカバー設置工事について

・本日から屋根の4ピースを設置開始

<2号機>

○雑固体廃棄物減容処理建屋への滞留水移送について

<3号機>

○雑固体廃棄物減容処理建屋への滞留水移送について

○R/B上部のガレキ撤去工事について

○原子炉建屋上部開口部からのサンプリングについて

○局部出力領域モニタによる圧力容器内の確認作業について

・10/11~10/12でLPRMの中央制御室コネクタから検出器までの距離を確認する予定

<4号機>

○R/B上部のガレキ撤去工事について

<6号機>

○滞留水の移送は予定なし

<水処理関連>

○キュリオンとサリー共にベッセル交換なしのため連続運転継続

<その他>

○スラッジ貯蔵施設設置工事について

○大型タンク設置作業について

○福島第二の作業予定について

・MPのNO.6を10/11~10/21で取替え予定

●本賠償の会見について

・本日15時より手引書について廣瀬よりお知らせする

・定例レクは本賠償レク終了後にお願いしたい

【主な質疑】

Q. 東京でも行うのか。

A. 東京では小川がお話しさせていただく。

Q. 同じ時間で行うのか。

A. 同じく15時に行う。

以上

いくこととしたい。
また、賠償項目や範囲については、個々のご事情・ケースにもご対応していくような体制でまいりたい。

- < [] >
- Q. 2種類の書式が併存すると混乱を招く、というのは、社内の混乱か？それとも、被災者の混乱か？
- A. 2種類の書式があれば、どちらを使用すべきか、ご被災者さまに混乱・ご迷惑をかけてしまうと考えた。社内的にも、同じ方・同じ期間の請求書が（新旧の）2通送付され、事務手続きがスムーズにいかない、といったことも考えられる。

- < [] >
- Q. 明日から簡易ガイドを送る件数は、請求書送付（60,000通強）から請求書返送（7,000強）を引いた分ということになるのか？
- A. 請求書返送いただいた方々をピックアップ（して送付の「対象外と）することが容易ではないことから、行き違いに対するお詫びを追記して、（全ての方々に）お送りする。

- < [] >
- Q. 既に本賠償を支払っている件数は？
- A. 6件。

- < [] >
- Q. 7,300人への増員というのは、どのような業務従事者が増えるのか？
- A. 福島での対応要員の増加（300→1,000人）のほか、書類の入力や審査といったバックオフィスの増加。また、法人部門については体制強化しているところ（どの程度のボリュームが、把握しきれない）。

- SQ. 同時期に、説明を求める人が殺到してしまうのでは？そういった場合でも、対応しきれぬのか？
- SA. 同時期に多くの方々に訪問を求められても、対応が難しい。訪問については、お出向きの難しいお年寄り等を優先させていただきたい。また、（訪問に限らず）窓口によるご相談対応や、電話でのご説明でも対応したい。現に、電話での対応でご請求を作成いただいている実績もある。

以上

10/11（火）15時定例レク概要
※15時から「賠償手続き改善」プレス実施のため、定例レクは15:35開始

■レク出席人数11名（記者9名、消防1名、自衛隊1名）

【説明内容】

- ①福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ（10月11日 午前10時現在）【資料配付】
- ②福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ（10月11日 12:00現在）【口頭説明】
- ③作業状況等について
- 3号機R/B上部開口部からのサンプリングについて
 - 13:45サンプリング作業開始
 - その他の作業については、19:30レクにてご説明させていただきます。

【主な質疑】
なし

以上

